

赤坂だより



発行者
東京都港区赤坂7-5-51
富山県赤坂会館 支配人 平澤 慶太郎
Tel 03-3586-0991 Fax 03-3584-6059
URL : http://homepage3.nifty.com/akasakakaikan/

富山の春を楽しむ ホタルイカ

赤坂で楽しむ富山湾神秘の味 5月上旬まで予約受付中!

東京都心にあって、緑に囲まれた閑静な中に佇む富山県赤坂会館。

会館では、富山湾の春を告げるホタルイカ料理を提供しております。

ご存知滑川のホタルイカは全国に名をとどろかせるブランドです。特にホタルイカの刺身や、足の部分は素麺にたとえイカソーメンと呼ばれ、通の方には応えられない味です。また、しゃぶしゃぶや天婦羅、あるいは辛子酢味噌和えなどは一度口にするとやみつきとなることうけあいです。

一方、富山湾の宝石として名高い「しろえび」漁も4月1日から解禁され、11月中頃まで珍味が楽しめます。本名は、十脚目抱卵亜目オキエビ科シラエビ。

5~7センチほどの子エビを、そのままかき揚げにしても美味しく、殻から押し出すように剥き身にして刺身や寿司にしますが、薄いピンク色をしたその身はフルーツのような甘さがあり、愛好家の中では評判の一品です。



JR往復交通費と赤坂会館1泊朝食付きセット

- * 21,700円~26,800円
- * JR はくたか 上越新幹線利用
- * 4日前までにお申し込みください。
- * 列車が選べます
- * 1名様より出発OK

2泊3日プランもあります。



* お申込、詳しいお問い合わせは富山県庁生協旅行センター(富山県庁1F) 電話 076-441-1152 FAX076-441-1153

久方ぶりに立山で想ったこと



謹んで東北大震災のお見舞いを申しあげます。

昨年郷里の代表紙北日本新聞文化賞を戴きました。大変有難く感謝しています。また、越中人の系譜「わが半生の記」として同じく北日本新聞に連載されました。

気恥ずかしい気持ちと日頃思っていた事や、若い頃から志していた想いの一端を述べる事が出来、何かのお役に立てばと思っています。

若い頃は仙人谷や他の山々にも挑戦

昨年7月家内や知人の方々と久しぶりに立山を訪れました。庄川上流に生まれた私は近くの里山や牛岳などの郷里の山々で遊んだ記憶がありますが、名山立山や仙人谷を含め高い山々に登ったのは、ずっと後の事です。

小中学生の頃鉢伏山から見た立山連峰、高岡工芸高校の頃雨晴海岸から見た洋上の立山連峰、その美しさと雄大さは今も強く目に焼き付いています。

立山、剣岳、薬師岳も含め郷里富山にそびえる連峰は、県民の誇りでもありとともに、貴重な自然遺産でもあります。



写真は6千円のイメージです、コースは予約制となっております。

Aプラン6千円 Bプラン7千円 Cプラン8千円 (税金5%、サービス料10%が含まれております)



春は滑川の蛸烏賊、富山湾のだけの珍味シロエビ、夏は庄川、神通川の鮎の塩焼き、自身のキスや太刀魚など、秋は新漁産の紅ズワイ蟹、冬は魚の王様、寒ブリなどバラエティに富んだ豊富な味覚をお楽しみいただけます。

日本芸術院会員 藤森兼明さん

久方ぶりに神々しい気持ちに

一泊で訪れた立山は、当日梅雨明け直前の事もあり、あいにく雄大な山容は拝めなかったが、厚い雲の切れ間から時折垣間見る山容は、神秘的で幻想感をただよわせながら、自然の持つ雄大さと力強さにうたれ、久方ぶりに神々しい気持ちに浸りました。

人の立ち振る舞いや画業も同じ

人の立ち振る舞いや画業も同様で、晴天の下すべてをひけらかす事もあるが含みのある想いの深さ、限られた空間にどの様に要約して表現するかが大切ではないかと思えます。

若い時には、感ずる事の少なかった物事を、雲間から垣間見た立山に深く学ばせていただきました。

多忙の中、用件をこなしながら画業に打ち込んでいる今日この頃ですが、貴重な二日間、気の置けない人達と過ごした時間と体験は、今一度自分を見つめ直す良い機会であったと思います。

富山はいとおしく懐かしい原点

これからも、私を支えていただいた多くの方々、あるいは、将来を担う若い方々に想いをめぐらせながら「富山はいとおしく、懐かしい自分の原点。少しでも郷里越中に恩返しをしてゆきたい」と考えています。

なお上京の折は、東京で故郷を体感させてくれる富山県赤坂会館に、また折を見て訪ねたいと思っています。

写真は
室堂でス
ケッチを
される藤
森先生



都心で楽しむ 富山の春料理

- | | |
|-----|----------|
| 先付け | 細魚ピーナツ和 |
| お造り | 鱈 ホタルイカ |
| | 梶木昆布 |
| 煮物 | 鱈煮付 |
| 焼物 | 鱈朴葉焼 |
| 温物 | ホタルイカしゃぶ |
| 揚げ物 | シロエビ揚げ |
| 酢の物 | 新漁紅ずわい蟹 |
| 食事 | 氷見うどん |
| 水菓子 | |
- こちらは春メニューのAプランとなっております。
なお、仕入れの都合により内容が変わります。
詳しくはご利用の際お気軽にお問い合わせください。

和会席 お献立

その他ご予算に応じて調整させていただきます。

懇親会は和・洋、2つのタイプからお選びいただけます。

全日空往復交通費と赤坂会館1泊朝食付きセット

- * 25,800円~41,300円
- * ANA(全日空)ジェット利用
- * 10日前までにお申し込みください。
- * フライトスケジュールが選べます
- * 1名様より出発OK

2泊3日プランもあります。



* お申込、詳しいお問い合わせはANAセールス&ツアーズ(株)富山支店 電話 076-431-3322 FAX 076-431-3330

＊国立新美術館

～5月9日

：パリポンピドーセンター作品展

～6月6日

：アーティスト・ファイル 2011現代の作家たち

＊東京国立博物館

平成館5月1日～

：特別展「写楽」

＊国立西洋美術館 ～6月12日

レンブラント光の探究・闇の誘惑

＊江戸東京博物館

～5月29日 五百羅漢 増上寺秘蔵の仏画 狩野一信

＊国立科学博物館 ～4月10日

：歴史で見る日本の医師

＊サントリー美術館～5月22日

：不美を結ぶ。美を開く。夢に挑むコレクションの軌跡

＊三菱一号館美術館～5月8日

：マリー・アントワネットの画家ヴィジェ・ルブラン

＊森美術館～7月3日

：フレンチ・ウィンドウ展 フランス現代美術の最前線

＊渋谷Bunkamuraザ・ミュージアム

：～5月22日 フェルメール「地理学者」と

オランダ・フランドル絵画展

＊ニューオータニ美術館 ～5月29日

：ベルナルド・ピュフェのまなざしーフランスと日本

＊山種美術館～4月17日

：ボストン美術館所蔵浮世絵名品展清長、歌麿、写楽

＊プリジストン美術館～4月16日

：なぜ、これが傑作なの

＊横浜美術館 未定～6月26日

：プーキン美術館展 フランス絵画300年

＊東京都写真美術館

～5月8日 ；芸術写真の精華日本のピクトリアリズム

～5月15日 ；ベッティナランス写真展

＊東京国立近代美術館

～5月8日 ；生誕100年 岡本太郎展

5月31日～7月31日 ；パウル・クレー展

おわらないアトリエ

＊根津美術館 4月16日～5月15日 尾形光琳

：国宝「燕子花図」と外ロポリタン美術館所蔵「八橋図」

＊新橋演舞場～4月25日 大歌舞伎 一条大蔵譚

：封印切 男女道成寺 三津五郎、団十郎ほか



3月28日 都内開花宣言！

春の訪れを感じさせるサクラの開花。美しく咲き誇るその姿はまさに優美で可憐、日本人の心に一番ぴったりで心を奪われます。

3月28日に東京の桜開花宣言がだされた。今年には都内でも寒い日が続き、開花は昨年より6日遅いようである。お勧めの場所一押しはお濠端の千鳥が淵。広々としたお濠端の両岸には、ソメイヨシノやオオシマザクラの並木が続きます。歩いてよし、ボートに乗って水面から見るもよし。六本木アークヒルズは、全長700mに樹齢20年以上のソメイヨシノが150本、桜トンネルが頭上を覆うように広がります。新宿御苑は、周囲3・5km、58万㎡1300本の桜が4月下旬まで楽しめます。

赤坂サカスの中心にある紅枝垂は、日本三大桜の一つといわれる国の天然記念物、福島県三春町の「滝桜」の子孫樹。3月上旬の河津桜から5月上旬の兼六園菊桜まで楽しめます。



写真は千鳥が淵

赤坂付近のコンビニ各店品薄続出

水のボトル、カップラーメンチョコやテッシュペーパーまで

東京都内では、3月11日東北大地震の後赤坂近郊のコンビニ各店、スーパーなどから買いだめが進行、水、カップラーメンなどが不足、店も「入荷してもすぐ売れる、本当に必要な人が購入して欲しい。」とのこと。また、ガソリンも品不足の状態であったが、最近では少しずつ解消されているが、困ったものである。



富山県をイメージした料理皿が好評

赤坂会館では、南砺市の陶芸家橋本精一さんが制作された、富山県の地形をイメージした料理皿を使用、器は織部釉が使われ、いろいろな料理にもマッチし、お客様にも好評を得ています。



4月春のとやま観光展

春の観光シーズンが到来。立山黒部アルペンルート全線開通40周年（4月16日～11月）黒部峡谷鉄道全線開通40周年（4月18日一部5月1日全区間開通）、60回記念となみチューリップフェア（4月22日～5月5日）が節目を迎え、滑川ほたるいか海上観光は4月4日～5月5日、越中飛騨春まつりめぐりは、東海北陸自動車道沿線で桜前線に合わせ祭りが繰り広げられる



第60回記念となみチューリップフェア展

チューリップでつなぐ未来への懸け橋4月1日～21日となみ会場では500品種、100万本のチューリップが咲き誇り、コンサートや大道芸などが楽しめる



4月のいきいき物産館イベント

富山のうまいもん勢ぞろい 実演・試食販売

- 5～6日 白えびのサクサクかき揚げ 井旬の白えびをたっぷり使った逸品
- 8～9日 白・黒とろろ昆布 おにぎりでもよし、熱々ご飯にもうまい昆布
- 12～13日 大門素麺 150年前から手作業の逸品、コシがしっかり
- 14～17日 ます寿司・白えびの押し寿司 鱒寿司に加え、白えびやカニの押し寿司も
- 18～19日 昆布巻・ホタルイカの生姜煮 旬のホタルイカを柔らかく煮込み生姜風に
- 22～23日 採れたて南砺の山菜 行者ニンニク、ふきのとう、せりなど
- 22～5月1日 丸ごとすり身 飛魚や鱈、海老、いかなどカルシウムたっぷり

あとがき

東北大地震被災者の皆様に心よりお見舞い申し上げます。日本どころか、世界中の人たちが悲惨な実態と津波の圧倒的破壊力の前に人間の無力さを痛感しました。一方、被災された皆さんのマナーは、世界の人達に日本人のすばらしさを証明しました。当会館でも建物の亀裂や部屋の壁の一部が落ち、また相次ぐ宿泊や宴会のキャンセルで多大の影響が出ています。今、福島原発の事故が大きな問題を与えており、人類が作り出した原子力を見直す機会に。関係者のご努力に感服しながらも、一日も早い復旧と安全性の確保に努めて欲しいものです。

魚津の魅力紹介・うまいもんフェアなど開催

「蟹気楼の見える街」魚津をPR

東京交通会館にて盛況のうちに終了

3月1日（火）～6日（日）

魚津三大奇観、蟹気楼、ホタルイカ群遊、埋没林など不思議な自然現象で知られる富山県魚津市の魅力を紹介、「うまいもんフェア」も5日～6日開かれ特産の地酒や寒ハギドッグ、昆布締め、揚げかまぼこや魚津漆器などを販売、大勢のお客で賑わった。

写真は会場前でテープカットをする桑山富山県人会会長、澤崎魚津市長ほか関係者の皆さん

